



## 日生協企業年金基金のこと

### ～ 第2話 私はいくらもらえるの？（まずは掛金編） ～

(先日、ベテラン職員🍌さんから話をきいた🍊さん、早速、先輩職員🍏さんに質問です。)

- 🍊: 🍏さん、日生協企業年金基金って知ってます？
- 🍏: もちろん。日生協企業年金基金の加入者だからね。
- 🍊: この間🍌さんが言ってたんですけど、退職したとき基金から給付金がもらえるよって。おまけにその給付金のもとになる掛金って私たち加入者は払わなくて生協が払ってるって…。
- 🍏: そうだよ。生協が日生協企業年金基金に毎月掛金を払って、おまけに半年複利で利息がつくんだ。
- 🍊: それって、すごくいいですね！じゃあ、基金に入っていない職業の人と比べると、基金に入っている私達は、将来多く給付が受け取れるってことですか？
- 🍏: そういうことになるね。だけど🍊さんはまだ入ったばかりだからだめだよ。給付金は3年以上加入するともらえるからね。
- 🍊: …そうなんですか。
- 🍏: 加入している間は、加入者一人一人に仮の口座があって、その口座に掛金と利息が積みあがって行って、それをもとに給付の額が決まるんだ。
- 🍊: 私の掛金っていくらなんだろう…。
- 🍏: まず、🍊さんのお給料がいくらで、それが日生協企業年金基金のホームページに掲載されている「標準報酬月額表」という表があるんだけど、その表で何等級に当てはまるかで自分の掛金の金額がいくらって知ることができるよ。それでその掛金の金額に利息も積みあがっていくんだよね。
- 🍊: …。
- 🍏: 🍊さんはまだ難しいかな。今度詳しく教えてあげるよ。
- 🍊: ありがとうございます。🍏さんってすごい！なんでも知ってるんですね。私、基金に加入している生協に入ってほんとよかったです。

(次回続きをお楽しみに～。)

標準報酬月額表を紹介합니다

標準報酬(等級・月額)			企業	
等級	月額	報酬(給与)月額の範囲		事業主標準掛金① %
		以上	未満	
1	88,000	～	93,000	1,056 円
2	98,000	93,000	～ 101,000	1,176
3	104,000	101,000	～ 107,000	1,248
4	110,000	107,000	～ 114,000	1,320
5	118,000	114,000	～ 122,000	1,416
6	126,000	122,000	～ 130,000	1,512
7	134,000	130,000	～ 138,000	1,608
8	142,000	138,000	～ 146,000	1,704
9	150,000	146,000	～ 155,000	1,800
10	160,000	155,000	～ 165,000	1,920
11	170,000	165,000	～ 175,000	2,040
12	180,000	175,000	～ 185,000	2,160
13	190,000	185,000	～ 195,000	2,280
14	200,000	195,000	～ 210,000	2,400
15	220,000	210,000	～ 230,000	2,640
16	240,000	230,000	～ 250,000	2,880
17	260,000	250,000	～ 270,000	3,120
18	280,000	270,000	～ 290,000	3,360
19	300,000	290,000	～ 310,000	3,600
20	320,000	310,000	～ 330,000	3,840
21	340,000	330,000	～ 350,000	4,080

### \*今回のポイント\*

- ポイント1 ⇒ 日生協企業年金基金の掛金は厚生年金保険料と同じ「標準報酬月額」を基準としています。
- ポイント2 ⇒ 「標準報酬月額」は8.8万円から65万円の32等級に分かれています。
- ポイント3 ⇒ 基金掛金は全額事業主負担となっていますので、加入者の皆さんは負担がありません。

### 基金クイズ 難易度★★☆

Q: 2022年度、加入者の仮想個人勘定残高には何%の利息が付いているでしょうか?  
 選択肢 ① 0.01%      ② 0.1%      ③ 1.0%

(正解は次号でお知らせします。ホームページを見ると答えがすぐにわかりますよ!)

前回クイズの答えは ③ 50,000人 でした。